

平成28年度実施事業調査シート

■ 基本事項(事業の位置づけ)

No. 28	項目名	道路橋梁維持補修費			主要な施策の 成果 ページ	79	担当 部署	建設部 道路課
予算 科目	会計	1	一般会計		総合 計画 体系	分野	道路・交通	
	款	8	土木費			基本方針	安全・安心な道路空間の構築	
	項	2	道路橋りょう費			施策	道路空間の維持管理	
	目	1	道路橋りょう維持費			当初予算における区分	新規施策・拡大施策・重点施策・ <b>その他</b>	
事務事業	323	道路橋りょう維持補修事業費			↑該当するものを○で囲んでください			

■ 事業概要(実施内容)

事業の背景	(事業開始の背景は?実施に至った経緯は?) 道路は市民生活に必要不可欠なものであり、安全に通行できる状態を維持する必要がある。このため、近年急激に増加傾向にある橋梁や舗装等の道路施設の老朽化や日常的な維持補修を継続的に行う必要がある。今後、地方自治体の管理する道路の老朽化が急速に進行するため、道路ストックの維持管理水準を高めるための取り組みとして、維持管理・更新を合理的かつシステムティック(体系的・規則的)に行うことのできる体制づくりが急務である。
事業の対象	(事業の対象、範囲となる人や物は何なのか?) 草津市が管理する道路、橋梁、道路附属物、街路樹等が対象である。
事業の目的	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか?) 今後老朽化する道路ストックの急激な増加とそれに伴う修繕費用の増加を平準化し、効率的な修繕を図りつつ、日常的な道路の安全を確保するため、適切な道路維持管理を行うことを目的とする。
事業の内容 (取り組み)	(どういった仕事の内容を、どのような手法・やり方で実施したのか?) ・草津市橋梁長寿命化修繕計画および草津市舗装修繕計画に基づき、道路施設の修繕工事と修繕設計を行った。 ・日常的な道路の維持管理として、道路パトロールを行いつつ、町内会や市民からの情報提供を受け、必要に応じて舗装や側溝等の補修を行った。また、通行の支障とならないよう街路樹剪定および草刈を実施した。

■ 予算・決算状況

		当初予算の状況					決算の状況・実績				
内訳・詳細	補記に記入						補記に記入				
事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源	
	予算・決算額	481,498	61,625	43,400		376,473	406,028	28,110	19,400		358,518
	前年度比	111%					97%				
◆「当初予算額」と「決算額」の増減理由(事業の進捗状況等)		舗装修繕やストック点検の交付金配分率が低かったため減少した。									
◆平成27年度 事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源	
	434,040	55,110	34,800		344,130	420,551	55,137	35,300		330,114	

■ 事業所管部署による評価

	評価	項目	評価の理由・評価に関する説明
必要性	4	市民ニーズが高い	日本各地で地震および降雨災害が多発していることから、市民の防災意識が向上しており、道路施設の維持管理や日常の道路管理状況について関心が高い状況である。
	4	市の他の政策よりも優先的に実施すべきである	
	4	対象および内容が類似する事業がない	
妥当性	4	法令により実施することが義務付けられている	道路法第16条および第42条により、道路管理者の責務が義務付けられている。
	4	法令に定められた市の責務を具現化して実施する事業である	
	4	上位計画に明確に事業が位置づけられている	
	4	国・県・民間の類似サービスと重複していない	
	4	市民の基本的生活の維持・確保に必要な事業、または内部事務である	
効率性	4	他の手法に比べて効率のよい事業手法である	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕計画を策定することにより、修繕にかかる中長期的な財政シミュレーションを計画していることから、効率的といえる。</li> <li>・日常管理については、道路パトロールを実施し、適時必要な対応を実施しており、効率的といえる。</li> </ul>
	4	コスト削減の余地はない	
	4	受益者一人当たりのコストは適正である	
	4	受益者負担や補助の割合に問題はない	
継続性	4	事業を継続することで、さらなる効果が見込まれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防保全型による修繕計画であり点検と併せて継続的に行う必要がある。</li> <li>・適正な道路の維持管理は、継続的に実施する必要がある。</li> </ul>
	4	所期の目的を達成しておらず、引き続き実施する必要がある	
	4	社会状況の変化に対応した事業内容である	
成果	4	当該年度の事業目的を達成できた	当該年度の最低レベルの事業目的は達成できたが、草刈や街路樹剪定等で市民の期待する質まで対応ができなかった。
	3	受益者の評価が得られている	
	4	費用対効果大きい	

↑ 次の4段階により該当する数値を記入してください。

(4.よく当てはまる。 3.おおよそ当てはまる。 2.あまり当てはまらない。 1.ほとんど当てはまらない。)

■ 事業実施効果および課題、将来展望

事業実施効果	修繕計画に基づき事業を実施することで、今後老朽化する道路ストックの急激な増加とそれに伴う修繕費用の増加を平準化し、効率的な修繕を図りつつ、日常的な道路の安全を確保するため、適切な道路維持管理を行うことで、地域の道路網の安全性を確保することができる。					
事業に対する市民の意見、反応	近年、日本各地で地震および降雨災害が多発していることから、市民の防災意識が向上しており、道路施設の維持管理に対する関心は高まっている状況である。また、道路は、市民生活に必要な不可欠なものであり、日常の道路管理状況についても関心が高い状況である。					
事業の今後の課題、将来展望	道路施設の修繕は、定期的な点検による健全化計画の見直しや、設計・工事を継続的に実施する必要があるため、長期にわたり、財政・技術・人員の大きな負担が必要となる。このため、今後も国および県からの支援が必要である。 また、日常の維持管理についても道路施設の老朽化に伴い、これから負担が増大することが考えられ、これまで以上に財政・技術・人員の確保が必要である。					
※平成29年度の予算措置	予算額(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源
		586,131	102,693	122,200	21,000	340,238
	28年度比 積算根拠	122%				
	橋梁修繕実施設計 N=4橋 10,987千円 , 橋梁修繕工事 N=5橋 86,262千円 舗装修繕実施設計 L=1,080m 7,000千円 , 舗装修繕工事 L=780m 57,000千円 道路付属物修繕工事 N=68基 18,966千円 , 橋梁点検業務 N=90橋 33,382千円 市内点々維持補修工事 N=1式 65,000千円 , 市内点々舗装補修工事 N=1式 43,780千円 路肩・法面等草刈 A=251,800m <sup>2</sup> 40,027千円 , 街路樹維持管理 N=1,956本 51,747千円 その他(事務費など) 171,980千円					

※ 当該事業が平成28年度に終了した場合は、当該事業に代わって措置した予算や関連予算を記載してください。

■ 補記 ※ 各項目の枠内に記入しきれないときは補記欄に記入してください。その際は当該枠内に「補記に記入」と記してください。

■ 予算・決算状況

当初予算の状況(内訳・詳細)

橋梁修繕実施設計 N=2橋 12,720千円  
橋梁修繕工事 N=3橋 47,799千円  
舗装修繕実施設計 L=985m 8,554千円  
舗装修繕工事 L=1,390m 40,588千円  
道路附属物修繕工事 N=16基 11,430千円  
市内点々維持補修工事 N=1式 64,019千円  
市内点々舗装補修工事 N=1式 45,880千円  
草津駅地下道警報表示板・電気設備修繕工事  
N=1式 46,000千円  
上水道他舗装本復旧工事 12,200千円  
市道路側帯カラー舗装整備事業に伴う舗装補修工事  
1,000千円  
路肩・法面等草刈 A=235,950m<sup>2</sup> 37,027千円  
街路樹維持管理 N=1,874本 44,747千円  
委託料(道路路面清掃業務・道路側溝清掃業務等)  
21,354千円  
修繕費(道路照明灯交換修繕・ポンプ修繕)  
6,901千円  
設計・現場監理業務 N=2名 28,400千円  
道路パトロール業務委託料 17,693千円  
事務費 3,463千円  
光熱水費(道路照明灯他電気代等) 21,012千円  
原材料費 3,000千円  
その他 7,711千円

決算の状況・実績

橋梁修繕実施設計 N=4橋 11,802千円  
橋梁修繕工事 N=3橋 14,555千円  
舗装修繕実施設計 L=1,020m 1,269千円  
舗装修繕工事 L=907m 24,009千円  
道路附属物修繕工事 N=3基 7,093千円  
市内点々維持補修工事 N=168件 60,124千円  
市内点々舗装補修工事 N=171件 46,307千円  
草津駅地下道警報表示板・電気設備改修工事  
N=1式 36,581千円  
上水道他舗装本復旧工事 11,314千円  
市道路側帯カラー舗装整備事業に伴う舗装補修工事  
954千円  
路肩・法面等草刈 A=183,200m<sup>2</sup> 37,173千円  
街路樹維持管理 N=1,303本 48,018千円  
委託料(道路路面清掃業務・道路側溝清掃業務等)  
19,818千円  
修繕費(道路照明灯交換修繕・ポンプ修繕)  
6,968千円  
設計・現場監理業務 N=2名 28,080千円  
道路パトロール業務委託料 18,046千円  
事務費 3,978千円  
光熱水費(道路照明灯他電気代等) 19,920千円  
原材料費 2,331千円  
その他 7,688千円